

長泉寺だより

## 薬園山長泉寺

〒700-0807  
岡山市北区南方3丁目10番40号  
TEL(086)223-7450  
FAX(086)221-0302  
振込 岡山 01250-6-6418  
ホームページ: www.chosenji.net

第 294 号

「私」という漢字は、「禾」に「ム」と画く。「禾」は稻穂の意。「ム」は「私」の古字で「ボウ」と読む。意味は「私」と同じである。

佛教は、己とは何

か?という命題を徹底的に探究してきた

宗教である。そして、その答えが「無我」、あるいは「空」。真言密教では、さらに「不空」、「不二」との上位概念を持つ。難解なように思えるが、実際はそうでもない。

次項「一年回顧」にその一端を記してあるのでぜひ読んでみてもらいたい。

「私とは何なのか?」  
仏教が志したこの命題の結論か

## ひともし

「私」という存在を、神が創った世界の中の一部だと考えるのは一神教。多神教、即ち仏教では、「私」とは「八方に広がる存在」だと解釈する。「八方」とは全世界のことである。

「ム」(=わたし)に「八」(=八方)と書いて「公」である。つまり、「私」と「公」は真義において同一。「私」とはそういうものなのだと思う。(龍)

ら言うと、「私とは、この世界そのものである」というものになる。真言宗的に言えば、「私は大日如来だ」と。この真理に基づいて、宗祖大師は「即身成仏」を提示された。

奉祈 家内安全 / 息災延命 / 交通安全 / 如意円満 / 天下泰平

## 新春 大般若経転読法会

正月8日 (金) 午前10時~ 於: 長泉寺本堂

午前9時より・・・年頭挨拶、写経書初、献茶献花式、

奉納詠歌、奉納舞踊

午前11時半・・・清興 「新春らくご」 桂米紫 さん

正午 新年互礼会(お抹茶接待)

1年の無事を祈るご祈祷札をお申込み下さい。寺務所まで。(1願: 2000円)

# 一年回顧

真言教主大日如来は、世界（宇宙）そのものであり、同時にわたし自身であると説かれる。

「わたし」という存在は、周囲の環境が保たれているからこそ成り立つてゐる。たとえば空気がなくなれば窒息死するし、水がなくなれば枯渇して死ぬ。物理空間においてはそのように単純でわかりやすい生命原理であるが、情報空間においても同様であることを理解しなければいけない。

たとえば、「親子」という概念。一般に、子がない人を親とは呼ばない。子がいるから親である。「子」が成立するから「親」も成立し、同時に「親」が成立するから「子」も成立する。「わたし」という概念も同様で、「わたし」ではない存在（＝「他」）を認識できるからこそ、「わたし」（＝「自」）という存在は認識される。言い換えれば、世界という概念がなければ自分という概念もないし、自分という概念がなければ世界という概念もない。よつて、自

分と世界は切つても切り離せない、即ち同一の存在である、というのが「入我入（＝大日、我に入り、我、大日に入る）」という弘法大師の成仏観である。

——阿字の子が 阿字のふるさと

立ち出でて また立ち還る

阿字のふるさと——

金剛流『弘法大師第三番』のご詠歌である。「阿字」は大日如来を指している。

わたしもあなたも、一切のものがそのままのようないいに依存関係にある。互いに影響し合つてゐる。だからこそ、釈尊は「一切の生きどし生けるものは幸せであれ。」と説かれた。これは単なる理想、願いというような代物ではない。「一切衆生が幸せでなければ、わたしが幸せになれない」という覚者こそ嘆きである。これが「仏教」なのである。

仏教徒の勤めは、その意味で単純である。即ち、世界を幸せにしようとする努力（利他）、それに尽きる。そして

その努力こそが、同時に自分を幸せにする（自利）。そのような努力（自利）がなければ、どんなに読経しようと、遍路をしようが、すべては無力となる。

先月、フランス・パリで一般市民を巻き込んだテロ事件が起こった。日本から多くの「祈り」が捧げられたが、平和を真心から祈り、テロを無くしたいと本当に願うのであれば、「祈る」という行為だけでは十分でない。弘法

大師は「三密」、即ち「身（行為）・口（言葉）・意（心）」と説かれたが、真の祈りには、必ず言葉と行動が伴うのである。逆に言うと、言葉と行動が伴わない祈りは、真の祈りではない。ただの同情、とでも呼ぼうか。厳しい見方かもしれないが、それが弘法大師の宗教なのだからしようがない。

当山は仏教寺院である。そうである以上、仏教をやる。一年を振り返り、反省も含めてそう思う。仏教に尽きる。

## ◆総代会

第十三期総代会は、岩見徹総代長を中心に、毎月の定例会で事業運営、財務および財産管理、社会奉仕活動、等について熱心な協議を持ちました。来年は本堂改修事業に取り掛かりますので、ご協力をよろしくお願いします。

11月21日永代供養樂陽廟にて、合同の慰靈祭「春秋祭」が行われ、約30名が出席。永代経、十三佛真言をお唱えし、各家精靈に回向を捧げました。

また、当山戦没者を祀る「安らぎの塔」の前では、「平和祈願祭」が行われました。

秋の一日、檀信徒を挙げて、かの大戦で亡くなられた方々に回向を捧げ、戦争の危難を遠ざけるお祈りを致しました。

## ◆ボランティア基金会

浅尾宗治会長のもと、東日本大震災、常総市水害支援等に取り組み、皆様から頂いた浄財を、R N N、A M D Aを通じて、各被災地支援事業に届けました。

## ◆ご詠歌会

六月より龍門住職が講師に就き、みんなで学んでいます。新規メンバーも広く募集しています。

## ◆合唱団

和讃会ゴスペラーズは五月、高野山開創一二〇〇年法会における唱歌奉納（於・高野山壇上伽藍金堂）を集大成として、約九年間の幕を閉じました。今秋十一月、引き続き佐々木英代先生ご指導のもと、新合唱団「N a g a (ナーガ)」を結成。「平和をうたう」をテーマに新メンバーで練習に励んでいます。

## ◆御室流華道教室

赤澤徹進先生ご指導のもと、毎月の薬師縁日、大師縁日に献花。境内が麗しく彩られました。また、華道展や文化祭へ出品しました。

## ◆書の会

島村鐵二先生ご指導のもと、毎月一回の開催。黄庭堅や良寛、空海、孔子廟碑など、歴史的名書を臨書しています。

## ◆写経会

毎月二回の縁日法要で写経を行い、ご本尊様にお供えします。仁和寺観音堂修復勧募奉納写経にも取り組み、十一月には仁和寺での法要にも参加しました。なお、一回三〇〇円で気軽に参加できるように、参加制度の変更もしました。

## ◆杖心会

今年は各本山巡礼のほか、「おせがき行」で愛媛善法寺へ参拝。来年は春より四国霊場逆打遍路行を実施します。ご期待ください。

## ◆寺子屋文化講座

今年から始まった文化講座。難波俊成氏、野崎豊氏、熊代正英氏より地域の歴史を学びました。いずれも盛況で、多くの方より好評を得ています。

## 第13回 脱原発結集

とき：1月28日（木）

ところ：蔭涼寺

（岡山市北区中央町10-28）

第一部 「学習会」 14:00~16:30

講師：吉沢 正巳さん

（希望の牧場ふくしま代表）

第二部 「脱原発行進」 17:00~18:00

蔭涼寺～大供交差点～岡山駅前

主催：脱原発をめざす佛教者ネットワーク岡山

問い合わせ：086-223-7450（事務局・当山）

## 御先祖供養

### 平成28年 年忌表

1周忌	平成27年
3回忌	平成26年
7回忌	平成22年
13回忌	平成16年
17回忌	平成12年
25回忌	平成4年
33回忌	昭和59年
50回忌	昭和42年

行く歳 来る歳

## 除夜の鐘

大晦日 午後11時～朝

温かいお接待をご用意しております

於：長泉寺鐘楼門

古いおれやお守りをご持参下さい  
お墓などにある古い塔場もおはやじいたします



とんび焼き

正月15日（金）

午前10時～

### 寺子屋文化講座 No.4

1月19日 19:00～20:30

## 「仏教美術に親しむ 一岡山の美しい神仏一」

講師：中田利枝子さん

岡山県立美術館学芸課長

参加無料



長泉寺  
寺子屋  
文化講座

主催：長泉寺 086-223-7450